

広尾高等学校 平成30年度 年間授業計画 第2学年・書道Ⅱ

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位	2	対象	第2学年A. B. E. F組
使用教科書 (出版社)	書道Ⅱ (教育図書)		使用教材 (出版社)	プリント			

月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定
4月	一年次の学習振返 楷書の学習	一年次に習った書体の変遷や臨書について復習する。 古典を基に『厳正な書』と『温雅な書』の書風の比較をする。 運筆、字形等の表現技法を習得する。	書体の変遷や臨書について復習することができたか。 古典の特徴と相違点が理解することができたか。	4
5月	行書の学習 草書の学習1	さまざまな行書の運筆、字形を習得する。 古典鑑賞後、臨書し線質や字形の取り方、用筆運筆などの表現技法を身につける。	行書の運筆、字形を習得することができたか。	6
6月	草書の学習2 隷書の学習	隷書独特の運筆、字形を習得する。 古典鑑賞後、臨書し線質や字形の取り方、用筆運筆などの表現技法を身につける。	隷書独特の運筆、字形を習得することができたか。	8
7月	篆書の学習	篆書の成立と変遷を理解する。 篆書の歴史的な位置づけを理解する。 篆書の運筆、結構を習得する。	時代別に字形や書風に変化があったことを一学期間で理解することができたか。	4
9月	仮名の学習1	仮名の成立と変遷から基礎的な技法を習得する。 平安時代の優雅な古典の鑑賞を通し、感性を高める。 仮名の多様な表現を学び、日本文化の魅力について考える。	仮名独特の技法を習得することができたか。 古筆の鑑賞・臨書が向上したか。	4
10月	仮名の学習2	線の太細・行の広狭・字間の変化等、多様な表現を理解する。 穏やかで豊かな書風と構成を理解する。	多様な表現技法を理解し、習得することができたか。	8
11月	仮名の学習3	三色紙の鑑賞と散らし書きの構成を理解する。 線の太細・行の広狭・字間の疎密変化等、多様な表現を理解する。 穏やかで豊かな情趣を醸し出す書風と構成を理解する。	書風や紙面構成を生かした表現することができたか。	6
12月	漢字仮名交じり書の学習1	詩文や文章・語句・日常的な言葉を素材とし、深意や気持ちを『書』で表現する。	書風や紙面構成を生かした表現することができたか。	6
1月	漢字仮名交じり書の学習2	名筆の特徴を生かしつつ『独自の漢字仮名交じりの書』の美しさを追求する。	多様な表現技法を理解し書法を習得したか。	4
2月	楷・行書の学習	臨書力をより高め、特徴を分析、古典作品を比較し書風の違いを把握する。 造形・線質の均斉と均衡を習得させ書法を習得。表現力を養う。	多様な表現技法で魅力的な作品に仕上がったか	4
3月	創作(総まとめ)	これまでに習った古典で培った臨書力を基に高校生らしい表現力で創意工夫した作品を発表する。 仲間の作品を鑑賞し、批評会を行い意見交換する。	個性豊かな表現をすることができたか。	2